

2023年4月24日

県内原水協加盟団体及び友誼団体 様
2023年神奈川県平和行進各地域担当者様

国民平和行進神奈川県実行委員会事務局長 笠木 隆

2023年平和行進実施にあたってのお願い

平和行進の諸準備お疲れ様です。

平和行進実施にあたって、お願いと共通理解事項について連絡いたします。平和行進は、東京から広島まで行進する66年の歴史のある国民的な日本最大の草の根平和運動です。完全に同じ形をとるものではありませんが、「歩く」ことにこだわりつつ、つなぐことを意識し全県的にも連帯・統一して行うことをめざしています。

その立場から、神奈川県では平和行進懇談会を結成して共同の取り組みとして実施しています。懇談会の今年の確認事項も含めて次の内容について、取り組むようお願いいたします。

1. 2023年神奈川県平和行進懇談会の次の「確認事項」の徹底をお願いします。

この内容は、国民平和行進実行委員会としても尊重し徹底を図ります。

～楽しくだれでも参加したくなる平和行進のための申し合わせ事項～

①2023年神奈川県平和行進のシンボルカラーを「青・ブルー系」とします。

②団体旗の扱いについて

*平和行進(パレード)のとき、団体旗は避けるようにします。どうしても団体旗を持って参加した場合は、隊列の後ろに集中するようにします。

*理由:・団体旗が林立すると一般市民が参加しにくくなります。

・「核兵器のない平和な世界」を一致点にして平和行進を創り多くの人が参加しやすい平和行進にするために要求、スローガンのない団体旗はこの行進では避けます。

・団体旗が隊列で林立すると、手づくりボードや横断幕が見えづらくなり、強風の時など危険です。

③シュプレヒコールは行わない。市民に共感の得られるアピールを工夫します。

④例えば、自作のプラカード・アピールボード・横断幕・手作りうちわ・パネル・仮装などを奨励します。核兵器禁止や廃絶を求める内容をアピールするものを工夫して作成し参加します。

2. 出発のつどい、スタート集会、まとめの集会について

平和行進に関わるセレモニーは、自治体の方も参加する重要な活動です。次第の内容も横検討し、限られた時間の内で感動的な内容ななるようにしましょう。平和行進懇談会として、次の2つの内容を誌代の中で、扱うように確認されました。聞置くとの内容にプログラムの中に入れるようお願いします。

なお、セレモニーのサンプルも紹介しますので、参考にしてください。

(1) プログラムに入れてほしい二つの内容

① 被爆者のメッセージ

昨年も、県原爆被災者の会の丸山進会長のメッセージを誰か代読して紹介するような取り組みをしましたが、大変好評でした。これは、被爆者が平均年齢84.6歳となりなかなか参加したくても参加できないので、被爆者の想いを平和行進参加者に伝えるためのメッセージです。ぜひ、「被爆者メッセージ」を代読紹介をプログラムに入れるようお願いします。

② 平和行進懇談会の自治体へのメッセージ

これは、私たち(平和行進懇談会)の思い、願いを自治体に届ける取り組みです。誰か代表が読んで紹介し、メッセージを手交する内容をプログラムに入れるようお願いします。どうしても時間がない場合は、代表が自治体の人に「手交」ことはぜひ行なってください。

メッセージの文書は、データ(ワード)で届けますので、日付と首長名は、地元で記入をお願いします。案分内容を変更することは、3者で確認している内容ですので、行なわないようお願いします。

(2) セレモニーの内容の参考例(サンプル)の紹介

次ページの参考例をご覧ください。

神奈川県平和行進の各集会プログラムの参考例

平和行進のスタート集会や終わり集会は、その地域の「実行委員会」の特徴や、やり方で創意性を発揮して豊かに行うことが基本です。このことを前提に、「参考例」といくつかの留意点について紹介します。基本は、楽しく明るい、事前準備をした民主的な運営が大切かと思えます。※参考例が欲しいという声がありましたので。

【スタート集会またはスタートのつどい】

◇司会・進行(地元実行委員会担当が基本です)

1. 開会のあいさつ……………(地元実行委員会が担当)

2. あいさつ関係

※順番・担当はその地域の特徴ややり方・時間で変わってきます。

○自治体関係……………首長(代理も) 議長(代理)

○被爆者

被爆者の参加がない場合は、被災者の会の丸山会長の「メッセージ」の紹介。

また、証言の朗読や紙芝居など工夫することも考えて……。

○県平和行進懇談会の構成団体から自治体へのメッセージを読んで、手交する

※これは、今年から行うようにしました。

○この後、各団体などからスピーチ

・県民ピースリレー実行委員会から(ユーコープやパルシステムなど)

・国民平和大行進県実行委員会から(原水協や新婦人、建設労連など)

※原則ですので、辞退する場合はあまり無理強いしないことも配慮してください。

○通し行進者

・今年は、全国通し行進者、わかやま市民生協から参加します。

○この他、その地域として、発言して欲しい人などもあるかも。文化行事も。

○政党関係、各議員関係は、政党・議員としての発言はしないこととします。 実行委員会
の構成団体として担当の発言は当然あります。

なお、現職議員については、公人ですので紹介することはあります。

3. 行進にあたっての連絡・指示

伝えること ○行進の安全について。行進の仕方の注意。

○行進で団体旗は原則ないですが、ある場合は、前を子どもやお年寄り、一般市民とし、団体旗は後ろに集中するようにします。理由は、団体旗による事故を防ぐこと、手づく りアピールが目立つようにすることなどから。

【終わりの集会またはまとめのつどい】

○終わりの集会は、流れ解散から、じっくり感想などを交流するやり方など千差万別です。各実行委員会のやり方で行うことが大切です。

○この集会で、自治体からのあいさつを受ける地域もあります。その場合は一定程度、主催者側のあいさつも必要かと思えます。つまり、はじめの集会に準じたコンパクトなものとして行うことなど。

○この集会で、募金の訴えを行う地域もあります。

素晴らしい心に残る「集会」「つどい」となるよう知恵を発揮されるよう期待いたします。